



～ 普段見られない工事の様子、詳しくお見せします ～

平成 26 年 11 月 4 日
国土交通省中部地方整備局
四日市港湾事務所

高校生、専門学校生が「旬な現場」を見学しました

～ 四日市港臨港道路(霞4号幹線)の橋脚はどのように作られるのか～

- 概要** : 現在施工中の四日市港臨港道路(霞4号幹線)工事現場において、三重県建設業協会が主催する四日市中央工業高等学校1年生への見学会と、「旬な現場」に申込みのあった東海工業専門学校金山校2年生への見学会とを、見学現場の入れ替えを行って同時に開催しました。
生徒達は、現場で使用される資材を手に取り、臨港道路の橋脚がどのようにして作られるのかを学びながら、現場の雰囲気を感じているようでした。
- 日時** : 平成 26 年 10 月 29 日 13:30～15:00
- 場所** : 四日市港ポートビル周辺 及び 四日市港臨港道路(霞4号幹線)工事現場(3-2 工区)
- 参加者** 四日市中央工業高等学校 44 名(生徒 42 名、引率 2 名)
東海工業専門学校金山校 40 名(生徒 37 名、引率 3 名)
- 配布先** : 中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、三重県政記者クラブ、四日市市政記者クラブ、港湾新聞、港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス
- 問い合わせ先** : 国土交通省 中部地方整備局 四日市港湾事務所
赤石 TEL 059-351-1357

【見学会の様子】



<霞4号幹線概要説明>



<模型を使用した杭打(中掘圧入工法)の体験>



<橋脚基礎の見学>



<霞4号幹線全景>



<建設資材に触れて>



<ルートの説明>



【今回の見学場所】



背景図: 海上保安庁, 国土地理院承認番号平 24 情使、第 916 号(C)Esri japan



【参加者からの質問・感想】

- ・工事現場に臨場感があり、良い経験になった。
- ・工法の説明が非常にわかりやすかった。
- ・学校の授業で学習したことが、今回、模型での説明を受けたことでより理解が深まった。
- ・精度よく鋼管を打つための話など、勉強になった。